

Title	<6>活動日誌
Author(s)	
Citation	京都大学高等教育叢書 (2015), 34: 317-334
Issue Date	2015-03-17
URL	http://hdl.handle.net/2433/197297
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher

VI. 活動日誌

VI. 相互研修型 FD 拠点活動日誌

(2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日)

年 月 日	記事
2014 4.3	文学研究科プレ FD プロジェクト事前研修会
4.9	高等教育研究開発推進センター運営会議 (2014 年度第 1 回)
4.14	関西地区 FD 連絡協議会第 9 回幹事会
4.23	FD 研究検討委員会 (第 15 回)
5.14	高等教育研究開発推進センター運営会議 (2014 年度第 2 回)
5.17	<p>関西地区 FD 連絡協議会 第 7 回総会 場所：京都大学百周年時計台記念館 プログラム：</p> <p>12 時 30 分 受付 13 時 00 分 総会 開会挨拶 13 時 10 分 基調講演 「FD の現状と課題について」 里見 朋香 (文部科学省高等教育局大学振興課長)</p> <p>14 時 00 分 議事：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 25 年度活動報告について 2. 平成 26 年度活動方針について 3. 平成 25 年度決算について 4. 平成 26 年度予算について 5. 次期幹事校・監査校の選出について 6. その他 <p>15 時 10 分 FD 分科会</p> <p>分科会 1 「FD 担当者のための Q and A セミナー —今さら聞けない FD の基礎基本—」 講師：佐藤 浩章 (大阪大学)</p> <p>分科会 2 「学びの意欲が持てない現代大学生の自己像とは？ —彼らをどう理解し支援するのか—」 講師：谷 美奈 (帝塚山大学)・松下 佳代 (京都大学)</p> <p>分科会 3 「アクティブラーニングの新しい展開・反転授業」 講師：森 朋子 (関西大学)・溝上 慎一 (京都大学)</p> <p>16 時 40 分 ポスターセッション「FD 活動報告会 2014」</p> <p>01 大阪観光大学 加藤 素明・宮澤 太総・伊藤 啓一 (FD 委員会) 『FD 研修会による教育実践の分かち合い —私の授業・指導ポイント—』</p> <p>02 大阪体育大学 工藤 俊郎 (体育学部) 『授業評価結果およびリフレクション公開の取組』</p> <p>03 大阪電気通信大学 溝口 文子・川口 雅之 (教育開発推進センター)</p>

	『大阪電気通信大学における FD 活動の取り組み』
04	大阪薬科大学 辻坊 裕・野村 彰吾・藤田 純生（薬学部 FD 委員会） 『FD 活動の現状と課題について』
05	関西福祉科学大学・関西女子短期大学 木村 貴彦・治部 哲也・安藤 友規子・江端 一揮・宇恵 弘 （教育開発支援センター） 『多角的アプローチによる FD 活動：全学・学科・個人による実践例』
06	京都外国語大学・京都外国語短期大学 畑田 彩（外国語学部）・梅本 直（学生部）・ 村上 正行（マルチメディア教育研究センター） 『発達障害学生の支援と FD との連携』
07	京都産業大学（総合生命科学部） 中村 暢宏（総合生命科学部教授）・ 若宮 健（学生 FD スタッフ／総合生命科学部 3 年生）・ 森脇 可奈子（学長室） 『教学職で考える「グローバルって何？」 ～京都産業大学グローバル・サイエンス・セミナーにおける学生に よるワークショップ実践報告～』
08	京都産業大学 中沢 正江・水野 直子・佐藤 賢一 『グローバル人材育成推進事業（平成 24 年度採択）における質保証 の試み～理系 3 学部&外国語学部から全学的取組へ～』
09	京都産業大学 千葉 美保子・呉 斌傑・尾崎 良子・中沢 正江・松井 きょう子 『ラーニングコモンズにおける学習支援の取組 ～多様な学習スペースを活用した学習支援と ICT 支援の展開～』
10	京都市立芸術大学 『創造活動の土台となる基礎力育成 40 年以上の実績を積み上げたユニークな導入教育』
11	京都大学 田中 一孝・田口 真奈（高等教育研究開発推進センター） 『京都大学のプレ FD2014』
12	京都府立大学 『平成 26 年 4 月から京都三大学（京都工芸繊維大学・京都府立大学・ 京都府立医科大学）の「教養教育共同化」が始まります』
13	甲南大学 松井 淳（フロンティアサイエンス学部 生命化学科） 『学生の個人専用デスク集合スペース MyLab（マイラボ）を中心とする教職員・学生一体の科学教育』
14	神戸海星女子学院大学 尾崎 秀夫 『神戸海星女子学院大学のリメディアル・システムの構築』
15	神戸親和女子大学 間渕 泰尚（発達教育学部） 『神戸親和女子大学における組織的 FD の取り組み』
16	堺女子短期大学 水谷 千秋（FD 委員会） 『FD を生かしたカリキュラム改革と授業実践の報告』

	<p>17 滋賀短期大学 高等教育開発センター 『滋賀短期大学 FD 活動の取り組みと課題』</p> <p>18 園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部 大江 篤（人間教育学部・地域連携推進機構） 『＜地域＞と＜大学＞をつなぐ経験値教育プログラム』</p> <p>19 奈良教育大学 今 正秀 『教職への歩みに確かにするための初年次教育の構築』</p> <p>20 奈良女子大学 出田 和久（研究院人文科学系） 『奈良女子大学における FD 活動の現況と課題 —授業評価アンケートを中心に—』</p> <p>21 兵庫大学 吉原 恵子（FD 委員会） 『FD 委員会と特別委員会の連携による学士課程教育の構築』</p> <p>22 龍谷大学・龍谷大学短期大学部 築地 達郎（社会学部コミュニティマネジメント学科） 『組織的 PBL を中核とした、学びの動機を促すカリキュラム実践の 10 年』</p> <p>23 和歌山信愛女子短期大学 村上 凡子（保育科／FD 委員会主任） 『FD 委員会からの発信による組織的な取り組みの第 I 歩 —「わかって面白い」授業づくりに向けて—』</p> <p>24 和歌山大学 岩田 英朗（経済学部／FD 委員長） 『専門教育とキャリア教育の融合による PBL 実践例』</p> <p>25 和歌山大学 阿部 秀二郎（経済学部） 『和歌山大学経済学部初年次教育の問題』</p> <p>17 時 30 分 閉会挨拶</p>
6.11	高等教育研究開発推進センター運営会議（2014 年度第 3 回）
7.6	高等教育研究開発推進センター運営会議（2014 年度第 4 回）
7.22	<p>FD 研究検討委員会・第 10 回勉強会「コースツリーの作成について」 場所：京都大学百周年時計台記念館 2 階 国際交流ホール プログラム：</p> <p>13 時 30 分 開会挨拶 高見 茂（教育担当理事補）</p> <p>■第 1 部 コースツリー作成事例の紹介</p> <p>13 時 35 分 講演 「コースツリーを作成するために」 松下 佳代（高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>13 時 55 分 講演・事例紹介①（文系） 「教育学部におけるコースツリーの作成について」 服部 憲児（教育学研究科准教授）</p> <p>14 時 15 分 講演・事例紹介②（理系） 「コースツリーの作成：事例紹介②（理系）」 村上 章（農学研究科教授）</p> <p>14 時 35 分 質疑応答 15 時 00 分 休憩</p> <p>■第 2 部 コースツリー作成上の課題やカリキュラムの分析についての意見交換</p>

	<p>15 時 10 分 グループワーク説明 酒井 博之（高等教育研究開発推進センター准教授）</p> <p>15 時 20 分 グループワーク 質疑応答</p> <p>16 時 50 分 閉会挨拶 飯吉 透（FD 研究検討委員会委員長・高等教育研究開発推進センター長・教授）</p>
7.27	<p>大学生研究フォーラム 2014</p> <p>「活力ある日本の若者教育をめざして —変貌する大学の入口と出口：大学・企業には何ができるか—」 京都大学高等教育研究開発推進センター、東京大学大学総合教育研究センター、公益財団法人電通育英会共催 場所：京都大学 百周年時計台記念館 プログラム：</p> <p>9 時 00 分 開場</p> <p>9 時 30 分～9 時 40 分 フォーラム趣旨説明 溝上 慎一（京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授）</p> <p>9 時 40 分～10 時 40 分 基調講演 「社会で通用する人材を育てるための大学の役割、高校の役割」 鈴木 寛（東京大学 公共政策大学院 教授、慶應義塾大学 政策メディア研究科兼総合政策学部 教授）</p> <p>10 時 40 分～11 時 00 分 ジグソーカンファレンスの楽しみ方 中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授）</p> <p>11 時 00 分～11 時 15 分 主催者挨拶 京都大学、東京大学、電通育英会</p> <p>11 時 15 分～11 時 30 分 休憩／移動</p> <p>11 時 30 分～12 時 30 分 昼食</p> <p>12 時 30 分～13 時 45 分 ピースセッション #1 「変わる大学の入口と出口①」 # s 1-1. 「高校—大学の新しい連携」 ファシリテータ：溝上 慎一（京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授） 「埼玉県の高校×東大のコラボ『ジグソーメソッドの推進』」 三宅 なほみ（東京大学 大学総合教育研究センター 教授） 「大学・社会での学びに備える『活用・探究』授業」 椋本 洋（立命館大学 理工学部 非常勤講師） # s 1-2. 「大学生のキャリアと学び」 ファシリテータ：杉田 一真（産業能率大学 経営学部 准教授） 「キャリア教育が入口と出口をつなぐ」 川崎 友嗣（関西大学 社会学部 教授） 「大学の学びとキャリア意識」 田澤 実（法政大学 キャリアデザイン学部 准教授） # s 1-3. 「変わる企業の人材マネジメント」 ファシリテータ：中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授）</p>

	<p>「爆速経営に資する人材マネジメントの変化」 本間 浩輔（ヤフー株式会社 執行役員 ピープル・デベロップメント統括本部 統括本部長）</p> <p>「はたらくを楽しむ社会を実現するための新卒採用」 美濃 啓貴（株式会社インテリジェンス HITO 本部 本部長）</p> <p>13 時 45～14 時 00 分 休憩</p> <p>14 時 00 分～15 時 15 分 ピースセッション #2</p> <p>「変わる大学の入口と出口②」</p> <p>#2-1. 「大学のアクティブラーニング」 ファシリテータ：杉田 一真（産業能率大学 経営学部 准教授） 「同志社大学における全学レベルのプロジェクトベース学習（PBL）」 山田 和人（同志社大学 文学研究科 教授） 「反転授業とともにあるアクティブラーニング」 山内 祐平（東京大学大学院 情報学環 准教授）</p> <p>#2-2. 「エビデンスベースの大学教育改革」 「エビデンスベースの教育改革＋教学 IR のオーバービュー」 山田 礼子（同志社大学 社会学部 教授、教育支援機構 副機構長、学習支援・教育開発センター長） 「立命館大学における教学 IR のチャレンジ」 鳥居 朋子（立命館大学 教育開発推進機構 教授）</p> <p>#2-3. 「大学生と社会人の出会いの場」 ファシリテータ：中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授）</p> <p>「汽水域 社会人と成城生とのキャリアワークショップ」 勝又 あずさ（成城大学 共通教育研究センター 特別任用准教授） 「ハナジョブ 女子学生と女子社員が出会い、創る場」 角 めぐみ（NPO 法人ハナラボ 代表理事）</p> <p>15 時 15 分～15 時 30 分 休憩／移動</p> <p>15 時 30 分～16 時 30 分 インテグレーションセッション 司会：中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授）</p> <p>15 時 30 分～15 時 45 分 やり方の説明</p> <p>15 時 45 分～16 時 30 分 15 分プレゼン 溝上 慎一（京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授） 杉田 一真（産業能率大学 経営学部 准教授） 中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授）</p> <p>16 時 30 分～17 時 20 分 ディスカッション 司会：中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授）</p> <p>16 時 30 分～16 時 50 分 1. ピースのシェア</p> <p>16 時 50 分～17 時 20 分 2. インテグレーション・ダイアログ 「『大学の入口と出口はどう変わっていくのか？』という問いに対するダイアログをする」</p> <p>17 時 20 分～17 時 35 分 ラップアップ 溝上 慎一（京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授）</p>
7.28	<p>高校教員のためのシンポジウム</p> <p>「活力ある日本の若者教育をめざして」</p>

	<p>「大学だけでなく社会ともつながる高校教育の構築―」 大学生研究フォーラム 2014 併催 学校法人河合塾協力</p> <p>場所：京都大学 百周年時計台記念館</p> <p>プログラム：</p> <p>9 時 30 分 開場</p> <p>10 時 00 分～10 時 05 分 趣旨説明 溝上 慎一（京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授）</p> <p>10 時 05 分～10 時 20 分 シンポジウムの流れと大学生研究フォーラム 2014 のレビュー 成田 秀夫（学校法人河合塾 教育研究開発本部 開発研究職・講師）</p> <p>10 時 20 分～12 時 15 分 I）講演 司会：中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授）</p> <p>10 時 20 分～10 時 55 分 ①企業研究の立場から 中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授）</p> <p>10 時 55 分～11 時 30 分 ②大学の立場から 杉田 一真（産業能率大学 経営学部 准教授）</p> <p>11 時 30 分～11 時 40 分 休憩</p> <p>11 時 40 分～12 時 15 分 ③高校の立場から 三浦 隆志（岡山県立玉島商業高等学校 校長）</p> <p>12 時 15 分～12 時 35 分 午後の部ガイダンス／主催者挨拶 京都大学、東京大学、電通育英会</p> <p>12 時 35 分～13 時 30 分 II）ランチセッション</p> <p>13 時 30 分～15 時 00 分 III）ジグソーセッション</p> <p>第 1 会場 ファシリテータ：山本 啓一（九州国際大学） 堀上 晶子（河合塾） 中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授）</p> <p>第 2 会場 ファシリテータ：成瀬 尚志（長崎外国語大学） 井澤 恒夫（河合塾） 杉田 一真（産業能率大学 経営学部 准教授）</p> <p>第 3 会場 ファシリテータ：吉村 充功（日本文理大学） 竹内 幸哉（河合塾） 三浦 隆志（岡山県立玉島商業高等学校 校長）</p> <p>15 時 00 分～15 時 20 分 休憩／移動</p> <p>15 時 20 分～16 時 40 分 クロスセッション 山本 啓一（九州国際大学） 成瀬 尚志（長崎外国語大学） 吉村 充功（日本文理大学） 中原 淳（東京大学 大学総合教育研究センター 准教授） 杉田 一真（産業能率大学 経営学部 准教授） 三浦 隆志（岡山県立玉島商業高等学校 校長） 司会：成田 秀夫（学校法人河合塾 教育研究開発本部 開発研究職・</p>
--	--

	講師) 16 時 40 分～17 時 00 分 クロージング 溝上 慎一 (京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授)
8.2～3	<p>高校教育フォーラム 2014—大学そして社会への架橋</p> <p>「キャリアと学びを社会にどうつなぐか」</p> <p>主催：学研教育みらい</p> <p>協賛：京都大学高等教育研究開発推進センター</p> <p>場所：京都大学百周年時計台記念館</p> <p>プログラム (1 日目)：</p> <p>13 時開始</p> <p>総司会 I：長尾 博暢 (鳥取大学大学教育支援機構キャリアセンター 准教授)</p> <p>13 時 00 分～13 時 30 分 イントロダクション 大堀 精一 (学研教育みらい「学研・進学情報」監修)</p> <p>13 時 30 分～14 時 50 分 基調報告 「堀川の流れは絶えずして—『しなやか』で『したたか』な青年を育成するために」(京都市立堀川高校) 恩田 徹 (校長)、橋詰 忍 (総括室長)、飯澤 功 (企画研究部長)</p> <p>■大学の部</p> <p>15 時 00 分～15 時 15 分 登壇者の紹介 溝上 慎一 (京都大学高等教育研究開発推進センター教授)</p> <p>15 時 15 分～15 時 55 分 レクチャー1 『就活』とは何か—学生の実態・大学の支援 長尾 博暢 (鳥取大学准教授)</p> <p>15 時 55 分～16 時 45 分 レクチャー2 「キャリア教育で高校・大学・社会をつなぐ」 児美川 孝一郎 (法政大学キャリアデザイン学部教授)</p> <p>16 時 45 分～17 時 00 分 休憩&質問票書き込み</p> <p>17 時 00 分～17 時 50 分 レクチャー3 「いま求められる能力とその評価」 松下 佳代 (京都大学高等教育研究開発推進センター教授)</p> <p>17 時 50 分～18 時 15 分 会場ショート討論&質問票書き込み 懇親会</p> <p>プログラム (2 日目)：</p> <p>10 時開始</p> <p>■大学の部・続き</p> <p>10 時 00 分～11 時 05 分 パネルディスカッション 質問への回答と 1 日目の総括 長尾 博暢 (鳥取大学准教授) 児美川 孝一郎 (法政大学教授) 松下 佳代 (京都大学教授) ファシリテーター：溝上 慎一 (京都大学教授)</p> <p>■高校の部</p> <p>総司会 II：大堀 精一 (学研教育みらい「学研・進学情報」監修)</p> <p>11 時 15 分～12 時 15 分 特別企画</p>

	<p>村上 育朗（教育未来研究会「そうぞう」）V.S.高校若手教員</p> <p>■ランチタイム・ミーティング</p> <p>12 時 15 分～13 時 45 分</p> <p>挨拶</p> <p>上村 直之（学研教育みらい 学力開発事業部長）</p> <p>飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター長）</p> <p>■高校の部・続き</p> <p>13 時 45 分～14 時 20 分 実践レポート①</p> <p>「進路指導について考えてきたこと」</p> <p>千葉 貢（前岩手県立盛岡北高校進路指導主事）</p> <p>14 時 20 分～14 時 55 分 実践レポート②</p> <p>「自己肯定感を高めアイデンティティの確立を援助する教育」</p> <p>吉野 明（東京・鷗友学園女子中学高校校長）</p> <p>14 時 55 分～15 時 10 分 フロアーからの質問</p> <p>15 時 10 分～16 時 10 分 高校現場からの報告</p> <p>中村 怜詞（島根県立隠岐島前高校教諭）</p> <p>佐藤 正憲（福島県立立花高校教諭）</p> <p>五十嵐 一明（山形県立庄内総合高校教諭）</p> <p>16 時 20 分～17 時 40 分 パネル・ディスカッション</p> <p>「高校のキャリア教育をどう実践するか」</p> <p>林 仁大（三重県立津高校教諭）</p> <p>矢部 敦子（鳥取県立鳥取東高校教諭）</p> <p>船越 裕（長崎県立佐世保北高校教諭）</p> <p>大堀 精一（学研教育みらい）</p> <p>司会：福永 文子（学研教育みらい・ライター）</p> <p>17 時 40 分～18 時 00 分 2 日間を振り返って</p> <p>大堀 精一（学研教育みらい）</p>
8.5	<p>大学院生のための教育実践講座 2014—大学でどう教えるか—</p> <p>FD 研究検討委員会主催</p> <p>高等教育研究開発推進センター共催</p> <p>場所：京都大学百周年時計台記念館 2 階</p> <p>プログラム：</p> <p>9 時 45 分～ 受付</p> <p>10 時 00 分～ 開会式</p> <p>挨拶</p> <p>飯吉 透（FD 研究検討委員会委員長・高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>趣旨とプログラム説明</p> <p>酒井 博之（高等教育研究開発推進センター准教授）</p> <p>【BASIC】</p> <p>10 時 20 分～ セッション 1</p> <p>ミニ講義 1 「大学授業の現在と未来」</p> <p>飯吉 透（高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>10 時 45 分～ セッション 2</p> <p>グループ討論 1 （自己紹介）「大学授業をどう思うか」</p>

	<p>11 時 45 分～ セッション 3 ランチと自由討論</p> <p>13 時 00 分～ セッション 4 コミュニケーションデザイン「演劇でコミュニケーションデザイン」 蓮 行（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任講師）</p> <p>14 時 20 分～ セッション 5 ミニ講義 2 「大学授業の現場から見たプレ FD」 吉沢 一也（大阪体育大学講師）</p> <p>14 時 45 分～ 休憩</p> <p>14 時 55 分～ セッション 6 グループ討論 2 「大学の授業で教師に求められるもの」</p> <p>15 時 55 分～ グループ討論整理</p> <p>16 時 30 分～ セッション 7 全体討論 「大学で教えるために」</p> <p>17 時 30 分～ セッション 8 ラップアップ 「大学で教えるということ」 田口 真奈（高等教育研究開発推進センター准教授）</p> <p>【ADVANCED】</p> <p>10 時 20 分～ セッション 1 ミニ講義 1 「大学授業の現在と未来」 飯吉 透（高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>10 時 45 分～ セッション 2 全体討論 1 （自己紹介）「教える側からみた大学授業」</p> <p>11 時 45 分～ セッション 3 ランチと自由討論</p> <p>13 時 00 分～ セッション 4 コミュニケーションデザイン「演劇でコミュニケーションデザイン」 蓮 行（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任講師）</p> <p>14 時 20 分～ 休憩・準備</p> <p>14 時 30 分～ セッション 5 模擬公開授業・検討会</p> <p>16 時 30 分～ 休憩</p> <p>15 時 20 分～ セッション 6 全体討論 2</p> <p>【BASIC】【ADVANCED】</p> <p>17 時 55 分～ 閉会式 挨拶・修了証授与 淡路 敏之（京都大学理事） 飯吉 透（FD 研究検討委員会委員長・高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>閉会式終了後～18 時 30 分 情報交換会</p>
8.7	高等教育研究開発推進センター運営会議（2014 年度第 5 回）
8.20～21	<p>MOST フェロー合宿 2014 （第 3 期 MOST フェローシッププログラム第 2 回ミーティング） 場所：京都大学 吉田泉殿</p>

	<p>プログラム（1日目）：</p> <p>13時30分 開会挨拶 挨拶・本合宿研究会の趣旨について 飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター教授） MOST フェロー合宿プログラムについて 田口 真奈（京都大学高等教育研究開発推進センター准教授）</p> <p>13時40分 セッション1 MOST フェロー活動報告 司会：酒井 博之（京都大学高等教育研究開発推進センター准教授） 発表者 亀田 真澄（山口東京理科大学 一般基礎 准教授） 大久保 麻実（明海大学 総合教育センター 特任講師） 米谷 淳（神戸大学 大学教育推進機構 教授） 辰島 裕美（金沢星稜大学 女子短期大学部 講師） 成瀬 尚志（長崎外国語大学 外国語学部 特任講師） （休憩） 矢野 浩二郎（大阪工業大学 情報科学部 准教授） 小河 一敏（宮崎県立看護大学 准教授） 水野 邦太郎（福岡県立大学 人間社会学部 准教授） 相本 歩美（国際教養大学 基盤教育 助教） 田中 浩朗（東京電機大学 工学部 教授）</p> <p>17時30分～18時30分 休憩・移動</p> <p>18時30分 デイナーセッション 司会：岡本 雅子（京都大学高等教育研究開発推進センター特定研究員） トーク1：歴代MOST フェロー（ゲスト：第1期MOST フェロー） 勝又 あずさ（成城大学） 村井 淳志（金沢大学） 村上 裕美（関西外国語大学） トーク2 飯吉 透（京都大学高等教育研究会開発推進センター教授）</p> <p>プログラム（2日目）：</p> <p>8時00分 朝食セッション 「自分の人生や教育・研究に影響を与えた『本』や『映画』の紹介」</p> <p>9時00分 セッション3 今年度後半のプログラムについて 酒井 博之（京都大学高等教育研究開発推進センター准教授） DIY キットについて（グループワーク）</p> <p>11時45分 セッション4 第21回大学教育研究フォーラムに向けて 大学教育研究フォーラムでの研究発表について</p>
9.1	<p>第88回公開研究会 「学位プログラムをどうデザインするか？ —歴史学分野におけるチューニングの事例から—」 主催：京都大学高等教育研究開発推進センター</p>

	<p>協賛：学校法人河合塾教育研究開発本部、関西地区 FD 連絡協議会 場所：京都大学芝蘭会館別館 プログラム： 13 時 40 分 受付 ■14 時 00 分 セッション 1 講演 開会挨拶 飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター センター長） 14 時 05 分 講演 1 深堀 聡子（国立教育政策研究所高等教育研究部 総括研究官） 「チューニングとは何か？—目的、プロセス、教育政策への示唆—」 14 時 20 分 講演 2 ダニエル・マッキナーニー（ユタ州立大学歴史学部 教授・副学部長） 「歴史学のコアと歴史学学位プログラムの開発 —USU での経験から—」 15 時 30 分 休憩 ■15 時 45 分 セッション 2 パネルディスカッション 司会：溝上 慎一（京都大学高等教育研究開発推進センター 教授） 指定討論：松下 佳代（京都大学高等教育研究開発推進センター 教授） 「京都大学の教育改革—チューニングから何を学ぶか？—」 パネルディスカッション パネリスト： ダニエル・マッキナーニー（ユタ州立大学歴史学部 教授・副学部長） 深堀 聡子（国立教育政策研究所高等教育研究部 総括研究官） 松下 佳代（京都大学高等教育研究開発推進センター 教授） 16 時 55 分 閉会挨拶 飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター センター長） 17 時 00 分 閉会</p>
9.10	高等教育研究開発推進センター運営会議（2014 年度第 6 回）
9.11	教育関係共同利用拠点『相互研修型 FD 共同利用拠点』平成 26 年度運営委員会
9.12	<p>FD ネットワーク代表者会議（JFDN）2014 年度会合 場所：京都大学 吉田南キャンパス 吉田南一号館 106 会議室 プログラム： 11 時 00 分～11 時 10 分 開会挨拶 飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター長） ■11 時 10 分～ 第 1 部 11 時 10 分～11 時 40 分 講演 「大学教育の質的転換と今後の FD」 猪股 志野（文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室室長） 11 時 40 分～12 時 45 分 ディスカッション with ランチ 12 時 45 分～13 時 00 分 休憩 ■13 時 00 分～ 第 2 部 13 時 00 分～15 時 45 分 FD ネットワークおよび教育関係共同利用拠点の現状と課題</p>

	<ol style="list-style-type: none"> 1. 田中 岳（九州地域大学教育改善 FD・SD ネットワーク：Q-Links・九州大学） 「かたらしってえ Q-Links 2014」 2. 山田 剛史（四国地区教職員能力開発ネットワーク（SPOD）／教職員能力開発拠点・愛媛大学） 「SPOD および共同利用拠点における教職員能力開発の展開と成果」 3. 鹿住 大助（山陰地区 FD 連絡協議会および山陰地域ソーシャルラーニングセンター・島根大学） 「大学間連携共同教育推進事業と FD・SD の展開：山陰地域・大学間連携ソーシャルラーニング事業の取り組み」 4. 山本 美奈（大学コンソーシアム京都） 「大学コンソーシアム京都 第 4 ステージの課題—新たな分散的 FD と多元的 FD ネットワークのあり方の視点から—」 5. 安岡 高志（全国私立大学 FD 連携フォーラム・立命館大学） 「全国私立大学 FD 連携フォーラムの活動報告—加盟大学が 33 校になりました—」 6. 飯吉 透（関西地区 FD 連絡協議会・京都大学） 「教育関係共同利用拠点の今後—関西地区 FD 連絡協議会の行方—」（休憩） 7. 夏目 達也（FD・SD 教育改善支援拠点・名古屋大学） 「名古屋大学『FD・SD 教育改善支援拠点』の今後」 8. 丹羽 雅之（医学教育共同利用拠点・岐阜大学） 「医療者教育フェローシップの構築：体系的 FD・メンタリング・研究支援を融合した新たな FD の全国展開」 9. 杉原 一臣（福井県学習コミュニティ推進協議会（F レックス）・福井工業大学） 「F レックスにおける相互研修型 FD の実践」 10. 杉森 公一（大学コンソーシアム石川・金沢大学） 「いしかわの大学人養成を目指す FD・SD 共同プロジェクト、若手教員授業研究会の試み」 11. 鈴木 友子（看護学教育研究共同利用拠点・千葉大学） 「看護学教育研究共同利用拠点における現況と課題」 12. 羽田 貴史（国際連携を活用した大学教育力開発の支援拠点・東北大学） 「循環的大学教育開発の構築：ローカルリズムとリメディアルモデルを乗り越える東北大学からの提言」 <p>15 時 45 分～16 時 00 分 休憩</p> <p>■16 時 00 分～17 時 00 分 第 3 部 新たな分散的（distributed）FD と多元的（multi-dimensional）FD ネットワークのあり方について コメント：猪股 志野（文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室室長）</p> <p>全体ディスカッション</p> <p>17 時 00 分 記念撮影・解散</p>
9.18～19	平成 26 年度全国大学教育研究センター等協議会参加

	参加者：溝上 慎一（高等教育研究開発推進センター教授）
9.24	中国国家開放大学デジタル学習資源センター（National E-learning Resource Center, The Open University of China）のセンター訪問
9.25	<p>2014 年度 京都大学新任教員教育セミナー</p> <p>高等教育研究開発推進センター・FD 研究検討委員会共同主催</p> <p>場所：京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール</p> <p>プログラム：</p> <p>10 時 00 分～11 時 30 分 プレワークショップ</p> <p>「学生に届く声—授業におけるコミュニケーションスキルのためのワークショップ—」</p> <p>蓮 行（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター特任講師） （関西地区 FD 連絡協議会 FD 共同実施 WG 共催）</p> <p>13 時 00 分～ 開会式</p> <p>挨拶：淡路 敏之（教育担当理事）</p> <p>司会：田口 真奈（高等教育研究開発推進センター准教授）</p> <p>13 時 10 分～ セッション 1</p> <p>ミニ講義 1：「現在の大学教育の動向と京都大学の教育改革」</p> <p>飯吉 透（FD 研究検討委員会委員長・高等教育研究開発推進センター長）</p> <p>13 時 25 分～ セッション 2</p> <p>ミニ講義 2：「京大生の学習の実態」</p> <p>溝上 慎一（高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>13 時 45 分～ セッション 3</p> <p>ミニ講義 3：「京大の教育的取組」</p> <p>「教養・共通教育（PandA の紹介を含む）」</p> <p>喜多 一（国際高等教育院 副教育院長）</p> <p>「困難を抱えた学生に向き合うには」</p> <p>上床 輝久（健康科学センター助教）</p> <p>「京都大学の教育サポートリソース」</p> <p>田中 一孝（高等教育研究開発推進センター特定助教）</p> <p>14 時 35 分～ セッション 4</p> <p>ミニ講義 4：「私の授業」</p> <p>高橋 由典（国際高等教育院（人間・環境学研究科）教授）</p> <p>15 時 10 分～ 休憩</p> <p>15 時 25 分～ セッション 5</p> <p>グループ討論：「京大でどう教え、指導するか」</p> <p>【事】…事例紹介者、【ファ】…ファシリテーター</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 科学者倫理教育 <p>【事】平竹 潤（化学研究所教授）</p> <p>【ファ】松下 佳代（高等教育研究開発推進センター教授）</p> 2. ICT を使った教育—MOOC を中心に— <p>【事】土佐 尚子（情報環境機構教授）</p> <p>【ファ】酒井 博之（高等教育研究開発推進センター准教授）</p> 3. 英語による授業をどう行うか？ <p>【事】金 哲佑（工学研究科教授）</p>

	<p>【ﾌｧ】 飯吉 透（高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>4. 学生の思考力を鍛える</p> <p>【事】 伊勢田 哲治（文学研究科准教授）</p> <p>【ﾌｧ】 溝上 慎一（高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>5. 研究室運営</p> <p>【事】 宮野 公樹（学際融合教育研究推進センター准教授）</p> <p>【ﾌｧ】 田口 真奈（高等教育研究開発推進センター准教授）</p> <p>6. 博士課程院生のためのキャリア形成支援</p> <p>【事】 奥村 正悟（学生総合支援センター キャリアサポートルーム教授）</p> <p>【ﾌｧ】 田中 一孝（高等教育研究開発推進センター特定助教）</p> <p>16 時 55 分～ 休憩</p> <p>17 時 10 分～ セッション 6</p> <p>ラップアップ</p> <p>17 時 45 分～ 閉会式</p> <p>挨拶：飯吉 透（FD 研究検討員会委員長・高等教育研究開発推進センター長）</p> <p>閉会式終了後 情報交換会（18 時 30 分まで）</p>
10.1	高等教育研究開発推進センター運営会議（2014 年度第 7 回）
10.8	<p>第 89 回公開研究会・国際シンポジウム</p> <p>JSPS 科研費基盤研究 (C)「深い学習を促すパフォーマンス評価の開発」(研究代表者：松下佳代)</p> <p>「学習のための、学習としての評価</p> <p>—PBL と MOOC における学習評価の可能性—</p> <p>主催：京都大学高等教育研究開発推進センター</p> <p>協賛：学校法人河合塾教育研究開発本部、関西地区 FD 連絡協議会</p> <p>場所：京都大学芝蘭会館 山内ホール</p> <p>プログラム：</p> <p>13 時 30 分 受付</p> <p>14 時 00 分 開会挨拶</p> <p>喜多 一（京都大学国際高等教育院 副教育院長）</p> <p>司会：溝上 慎一（京都大学高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>14 時 05 分 講演</p> <p>エリック・マズール（ハーバード大学教授）</p> <p>「学習の評価から、学習のための評価へ」</p> <p>15 時 30 分 休憩</p> <p>15 時 45 分 報告</p> <p>飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター教授・センター長）</p> <p>「MOOC の進化と学習評価」</p> <p>松下 佳代（京都大学高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>「学習としての評価</p> <p>—PBL（問題基盤型学習）におけるパフォーマンス評価—</p> <p>16 時 20 分 パネルディスカッション</p> <p>パネリスト：エリック・マズール（ハーバード大学教授）</p> <p>飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター教</p>

	<p>授・センター長)</p> <p>松下 佳代 (京都大学高等教育研究開発推進センター教授)</p> <p>17 時 20 分 閉会挨拶</p> <p>飯吉 透 (京都大学高等教育研究開発推進センター教授・センター長)</p>
10.20	<p>FD 研究検討委員会・第 11 回勉強会「コースツリー勉強会 (第 2 回)」</p> <p>場所：京都大学附属図書館 3 階 ライブラリーホール</p> <p>プログラム：</p> <p>13 時 30 分 開会挨拶</p> <p>北野 正雄 (教育・情報・評価担当理事)</p> <p>13 時 35 分 講演</p> <p>「コースツリー作成のポイント」</p> <p>松下 佳代 (高等教育研究開発推進センター教授)</p> <p>14 時 05 分 相談会</p> <p>15 時 00 分 閉会挨拶</p> <p>飯吉 透 (FD 研究検討委員会委員長・高等教育研究開発推進センター教授)</p>
10.22～25	<p>ISSOTL2014 参加</p> <p>参加者：飯吉 透 (高等教育研究開発推進センター教授)</p>
11.5	<p>高等教育研究開発推進センター運営会議 (2014 年度第 8 回)</p>
11.10	<p>GPA (Grade Point Average) に関する勉強会</p> <p>場所：京都大学 吉田南一号館 206 号室</p> <p>「愛媛大学における GPA の導入事例について」</p> <p>山田 剛史 (愛媛大学教育・学生支援機構 教育企画室 副室長・准教授)</p> <p>「一橋大学における GPA の導入事例について」</p> <p>筒井 泉雄 (一橋大学大学教育研究開発センター センター長・教授)</p>
11.18	<p>ミニセミナー「韓国の MOOC 事情について」</p> <p>イ テリム (韓国放送通信大学校自然科学学部情報統計学科 教授)</p>
11.19～21	<p>EDX Global Forum 参加</p> <p>参加者：飯吉 透 (高等教育研究開発推進センター教授)、酒井 博之 (高等教育研究開発推進センター准教授)</p>
11.28	<p>第 10 回工学部教育シンポジウム</p> <p>京都大学工学部主催</p> <p>FD 研究検討委員会協賛</p> <p>場所：京都大学 桂キャンパス 桂ホール</p> <p>プログラム：</p> <p>16 時 30 分 開会挨拶</p> <p>伊藤 紳三郎 (工学部長)</p> <p>16 時 35 分 話題提供</p> <p>「発達障害への精神医療の歴史と大学における状況」</p> <p>十一 元三 (医学研究科教授)</p> <p>17 時 05 分 質疑応答</p> <p>17 時 10 分 話題提供</p> <p>「ICT 利用による授業改善と教育のオープン化」</p> <p>酒井 博之 (高等教育研究開発推進センター准教授)</p>

		17 時 40 分 休憩 17 時 50 分 「教育改善に向けて 私の授業—アンケート結果を受けて—」 立川 康人（地球工学科） 琵琶 志朗（物理工学科） 和田 修己（電気電子工学科） 18 時 50 分 「委員長総括」 木村 健二（新工学教育実施専門委員会委員長） 19 時 00 分～19 時 30 分 ディスカッション
	12.1	関西地区 FD 連絡協議会第 10 回幹事会
	12.10	高等教育研究開発推進センター運営会議（2014 年度第 9 回）
	12.20	ワークショップ 「思考し表現する学生を育てるVI —コピーではなく自分の頭で考えさせるためのライティング指導—」 主催：関西地区 FD 連絡協議会 共催：京都大学高等教育研究開発推進センター 場所：京都大学 吉田南一号館 1 共 31 講義室 プログラム： 13 時 00 分 受付開始 13 時 30 分 オープニング（開会挨拶・趣旨説明） 13 時 40 分 講演とワーク（その 1） 「大学におけるパーソナル・ライティング導入の意義 —『文章表現者としての主体形成』をいかに促すか—」 谷 美奈（帝塚山大学全学教育開発センター准教授） 15 時 00 分 休憩 15 時 10 分 講演とワーク（その 2） 「『思考の型』をいかに学ばせるか —哲学系科目におけるライティング指導—」 坂本 尚志（京都薬科大学一般教育分野講師） 16 時 30 分 ディスカッション 16 時 55 分 クロージング（閉会挨拶）
2015	1.14	高等教育研究開発推進センター運営会議（2014 年度第 10 回）
	1.19	第 90 回公開研究会・国際シンポジウム 「MOOC 時代の大学教育改善」 主催：京都大学高等教育研究開発推進センター 協賛：関西地区 FD 連絡協議会 後援：京都大学 FD 研究検討委員会 場所：京都大学 芝蘭会館（稲盛ホール） プログラム： 13 時 00 分 受付 ■セッション 1 13 時 30 分 開会挨拶 北野 正雄（京都大学理事・副学長） 13 時 35 分～ 基調講演

	<p>Professor Robert A. Lue (Faculty Director, HarvardX and of the Derek Bok Center for Teaching and Learning, Harvard University) 「大学のデジタル革命」 “The Digital Evolution of the University”</p> <p>14 時 35 分 講演 飯吉 透 (京都大学理事補・高等教育研究開発推進センター長・教授) 「京都大学における教育イノベーションと教授・学習支援の新たな可能性」</p> <p>15 時 05 分 休憩</p> <p>■セッション 2</p> <p>15 時 20 分 話題提供 美濃 導彦 (京都大学情報環境機構長・学術情報メディアセンター教授) 竹村 治雄 (大阪大学全学教育推進機構企画開発部長・教育学習支援センター長・サイバーメディアセンター教授)</p> <p>■セッション 3</p> <p>15 時 50 分 パネルディスカッション 司会：松下 佳代 (京都大学高等教育研究開発推進センター教授) パネリスト：Robert A. Lue(Faculty Director, HarvardX and of the Derek Bok Center for Teaching and Learning, Harvard University) 飯吉 透 (京都大学理事補・高等教育研究開発推進センター長・教授) 美濃 導彦 (京都大学情報環境機構長・学術情報メディアセンター教授) 竹村 治雄 (大阪大学全学教育推進機構企画開発部長・教育学習支援センター長・サイバーメディアセンター教授)</p> <p>17 時 20 分 閉会</p>
1.26	関西地区 FD 連絡協議会第 11 回幹事会
1.28～29	<p>センター研究会合宿 講師：山田 剛史 (愛媛大学教育・学生支援機構 教育企画室 副室長・准教授)</p>
2.9～11	<p>EDUCAUSE ELI Annual Meeting 2015 参加 参加者：酒井 博之 (高等教育研究開発推進センター准教授)、岡本 雅子 (高等教育研究開発推進センター特定助教)</p>
2.18	高等教育研究開発推進センター運営会議 (2014 年度第 11 回)
2.19	文学研究科ブレ FD プロジェクト 2014 年度事後研修会
3.13～14	<p>第 21 回大学教育研究フォーラム 協賛：学校法人河合塾教育研究開発本部、関西地区 FD 連絡協議会 場所：京都大学吉田南総合館、百周年時計台記念館 プログラム： ■MOST フェロー発表会 ■基調講演・シンポジウム</p>

	<p>開会の挨拶：山極 壽一（京都大学総長）</p> <p>基調講演 佐藤 邦明（文部科学省高等教育局高等教育企画課国際企画室国際企画専門官）</p> <p>シンポジウム「大学教育の国際化×正課正課外における主体的な学び」</p> <p>報告者 芦沢 真五（東洋大学国際地域学部国際地域学科教授）</p> <p>報告者 飯吉 透（京都大学高等教育研究開発推進センター教授／センター長）</p> <p>報告者 落合 一泰（一橋大学大学院社会学研究科教授）</p> <p>司 会 田口 真奈（京都大学高等教育研究開発推進センター准教授）</p> <p>司 会 松下 佳代（京都大学高等教育研究開発推進センター教授）</p> <p>■小講演 1</p> <p>青木 深（一橋大学学生支援センター特任講師）</p> <p>石井 英真（京都大学大学院教育学研究科准教授）</p> <p>水谷 雅彦（京都大学大学院文学研究科教授／附属応用哲学・倫理学教育研究センター長）</p> <p>近田 政博（神戸大学大学教育推進機構・大学院国際協力研究科教授）</p> <p>■小講演 2</p> <p>田坂 さつき（立正大学文学部哲学科教授）</p> <p>山田 剛史（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室 副室長／准教授）</p> <p>大塚 雄作（独立行政法人大学入試センター 試験・研究副統括官／教授）</p> <p>重田 勝介（北海道大学情報基盤センター准教授）</p> <p>■個人研究口頭発表 19 部会 112 件</p> <p>■個人研究ポスター発表 36 件</p> <p>■参加者企画セッション 11 件</p>
3.14	<p>第 4 期 MOST フェローシッププログラム第 1 回ミーティング</p> <p>第 3 期 MOST フェローシッププログラム修了式</p>
3.19	<p>高等教育研究開発推進センター運営会議（2014 年度第 12 回）</p>
3.20	<p>MOST 講習会</p> <p>主催：京都大学高等教育研究開発推進センター</p> <p>共催：関西地区 FD 連絡協議会 広報 WG</p> <p>場所：京都大学吉田南一号館 206 会議室</p> <p>プログラム：</p> <p>14 時 30 分 受付開始</p> <p>15 時 00 分 趣旨説明、MOST・KEEP Toolkit の概要説明</p> <p>15 時 30 分 操作説明</p> <p>16 時 00 分 参加者によるスナップショット作成</p> <p>17 時 00 分 終了</p>

（石井 宏子）